

**お風呂のお湯は大丈夫？**



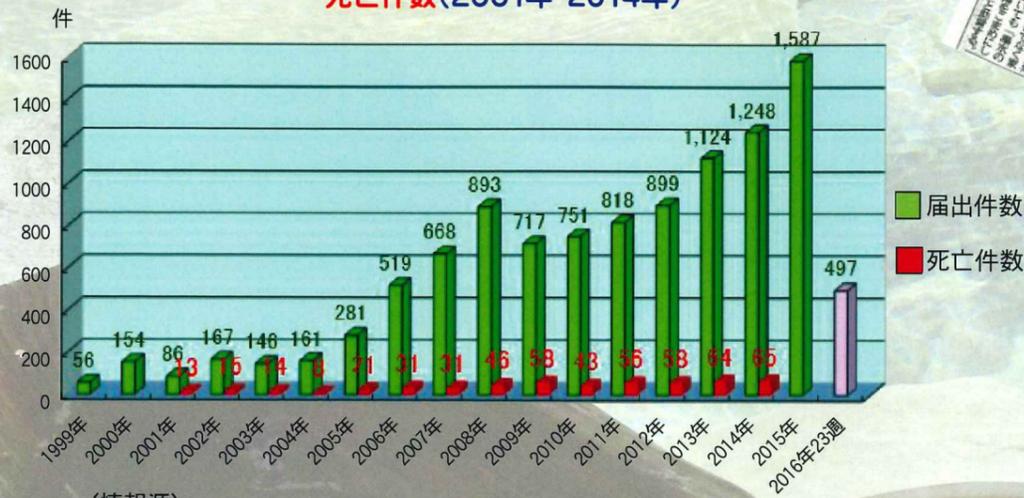
# レジオネラ検出を防ぐのではなく、感染者を出さない衛生管理をしませんか。

今の浴槽衛生管理で不安なことはありませんか。  
例えば施設内の浴槽水から…

## レジオネラ菌が検出された場合!!

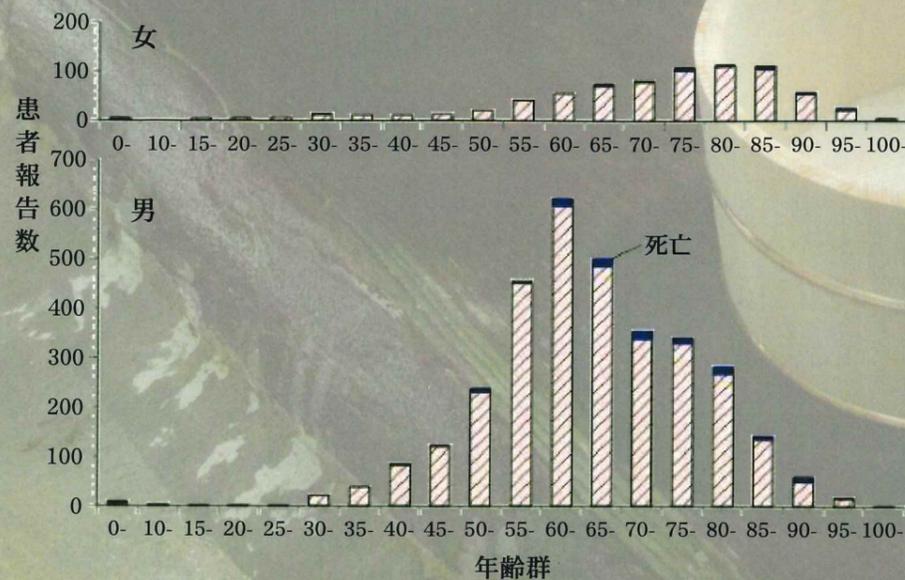
- ①すぐに検出された浴槽の使用を中止
- ②衛生管理方法に不備がなかったかを点検
- ③必要な改善を行う
- ④再度レジオネラ属菌検査を行い、不検出を確認

全国の年間レジオネラ届出件数(1999年-2016年)  
死亡件数(2001年-2014年)



(情報源)

国立感染症研究所・感染症情報センターからの公表資料を基に、  
高橋幸雄氏(東京都台東区在住のレジオ菌発生情報の発信者)が作表したものです。



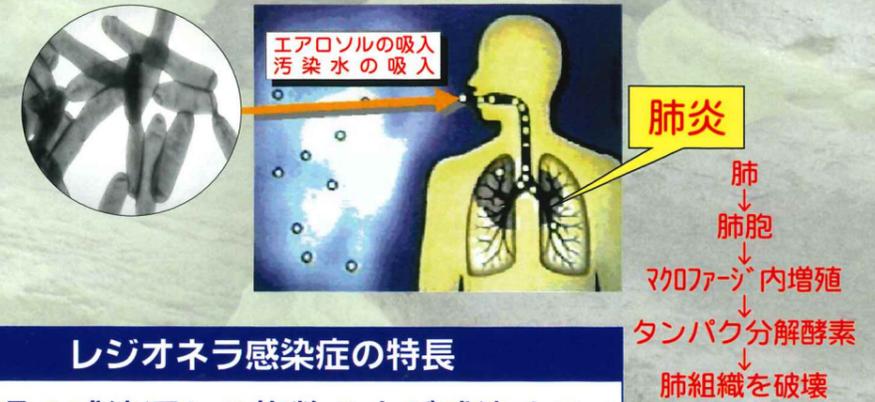
(感染症発生動向調査：2013年5月15日現在報告数)



## 厚生労働省がレジオネラ症の注意喚起!

- 抵抗力の低い高齢者は要注意!
- 入浴設備を持つ介護施設は要注意!

## レジオネラ属菌の感染経路



## レジオネラ感染症の特長

- 共通の感染源から複数の人が感染する。
- 人から人への感染はない。

## レジオネラ症患者の発生が疑われた場合

- ①浴槽、循環ろ過装置等施設の現状は保存しておきます。
- ②浴槽の使用を中止します。
- ③浴槽内等への消毒剤の投入を行わないでください。

日付	場所	施設形態	事故内容	刑事罰・賠償額・その他
2002年7月	宮崎県	温泉施設	295人感染 7人死亡	市長ら5人を業務上過失致死傷害容疑で書類送検 賠償額3億8000万円
2010年11月	群馬県	温泉施設	42人感染 3人死亡	2011年11月当時の銭湯運営会社に裁判所は、損害賠償額約3493万円の支払いを命じた。
2012年11月	埼玉県	温泉施設	8人感染	感染者2名のレジオネラ属菌遺伝子パターンが一致 事業継続断念し、翌年1月閉館。
2015年5月	岩手県	銭湯	12人感染 1人死亡	同施設の検体由来の菌株と患者由来の菌株の遺伝子パターンが一致し、原因施設と断定される。

※現在は、レジオネラ症感染した患者と潜伏期間内に訪れた施設の浴槽水から採取したレジオネラ属菌の遺伝子パターンが一致すれば、直ぐに感染元と特定できるようになっています。

死者が出れば、実名報道による信頼失墜、被害者への補償問題などの多額の損失を計上しなければなりません。

# レジオネラリスクチェック

○×で、判定してみてください。  
×印が多いほどレジオネラ属菌発生リスクは高まります。

塩素系薬剤の注入口はろ過器に入る直前に設置している。	<input type="checkbox"/>
貯湯槽内の温度が60度以上である。	<input type="checkbox"/>
回収槽を設置していない。	<input type="checkbox"/>
気泡発生装置、ジェット噴射装置等が設置していない。	<input type="checkbox"/>
泉質がアルカリ性(ph8以上)ではない。	<input type="checkbox"/>
浴槽水の水質検査は定期的に行っている。	<input type="checkbox"/>
浴槽水の入替は最低週1回行っている。	<input type="checkbox"/>
ろ過器内逆洗を週1回行っている。	<input type="checkbox"/>
集毛器は毎日清掃している。	<input type="checkbox"/>
残留塩素測定を1日4回以上行っている。	<input type="checkbox"/>
残留塩素測定結果を3年以上保存している。	<input type="checkbox"/>
高濃度塩素殺菌定期的に行っている。	<input type="checkbox"/>
年1回程度、循環配管内薬剤洗浄を行っている。	<input type="checkbox"/>
万が一レジオネラ菌が発生した場合、頼れる業者がいる。	<input type="checkbox"/>



浴槽配管PC洗浄中

高濃度塩素殺菌では、配管洗浄したことにはなりません。

## レジオネラ属菌を発生させない3つの行動

- ①毎日の日常清掃を欠かさない！
- ②日常の塩素管理を確実にしよう！
- ③最低1回／年の浴槽水が通る配管を洗浄・点検しよう！

NPO法人 入浴施設衛生管理推進協議会 認定会員

**洗浄から除菌まで、快適環境！**

ライニングサービス株式会社

検索